

2026年度 公民館市民企画講座 1



聴覚障害について学ぼう～手話と聴覚障害者の生活～



知ろう
考えよう

手話と言語

「手話は言語」
なぜ？

手話を 知ろう

「多摩市手話言語条例」

施行から1年。

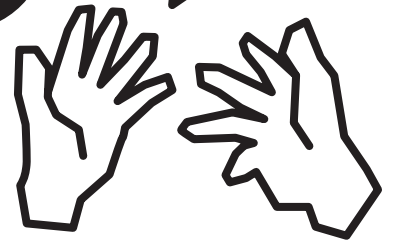
手話やろう者へのさらなる
理解のために、なにを考え、
なにをしていくべきか。

「手話」について一緒に学んで
考えてみませんか。

市民の方々に広く呼びかけています。

近所の人、お友達を誘いあって、
ぜひご参加ください。

「手話」と
「日本語」は
なにが違う？



講師

かず み あき こ
數見 陽子氏

慶應義塾大学 非常勤講師

国立リハビリテーションセンター学院手話通訳学科 非常勤講師

NHK「みんなの手話」執筆・手話監修

日本ろう者劇団所属

日時：7月18日(土) 午後 2:00～4:00

場所：多摩市総合福祉センター 701-703研修室

小田急線 唐木田駅下車 徒歩8分

参加費：500円

定員：50名 (先着順 申し込み不要です。当日直接会場へお越しください。)

問い合わせ先：tamadeaf.info@gmail.com FAX 042-339-2388

企画：多摩市聴覚障害者協会

※手話通訳・要約筆記が付きます